

柔道グランドスラム東京で岩尾選手が 3 位

12 月 7 日に行われた柔道グランドスラム東京の男子 100kg 超級で、京葉ガス柔道部の岩尾敬太選手が 2 回戦で世界ランク 2 位（12 月 1 日付）のシルバ選手（ブラジル）を破るなどし 3 位となり、銅メダルを獲得しました。

【写真】銅メダルを獲得した岩尾選手
＝12 月 7 日、東京体育館

全日本柔道連盟が主催する柔道の国際大会「グランドスラム東京 2014」が 12 月 5 日から 3 日間にわたり東京体育館（東京都渋谷区）で開催され、男女各 7 階級で熱戦が繰り広げられました。京葉ガス柔道部からは最終日の男子 100kg 超級に上川大樹選手と岩尾選手が日本代表として出場しました。

岩尾選手の 1 回戦は相手選手欠場による不戦勝となり、2 回戦でロンドン五輪と 8 月の世界選手権で銅メダルのシルバ選手（ブラジル）と対戦し、優勢勝ちを収めました。続く準々決勝ではマティアシビリ選手（グルジア）と対戦し敗れたものの、敗者復活戦に回るとカンビエフ選手（ロシア）に対し残り 1 分 46 秒、送り足払いで一本勝ちしました。世界選手権 2 位の七戸龍選手（九州電力）との 3 位決定戦では、残り 3 分 8 秒に有効を奪いそのポイントを守り切って優勢勝ちし、銅メダルを獲得しました。

上川選手は 3 位決定戦で敗れ、5 位となりました。



2 回戦でシルバ選手（右）と戦う岩尾選手